



すまいる

今月のキラキラさん



野上 中央2
ざいつ ひでよ
財津 日出代 さん

今月は、ほほ笑み教室やサロン、のがみふれあい食堂に元気に参加されている財津さんをご紹介します。

「小学6年生の時に終戦を迎えました。小学校時代の半分は芋植えや草刈りなどで、基礎的な勉強ができませんでした。今は戦争の話をする機会もありますが、戦争の怖さを伝えていくことは大事だと思います。」

そんな財津さんは、現在91歳。毎週火曜日に開催されている地域のサロンでは、お茶菓子を準備する役をしているそうです。

「月に二千円という枠の中で、皆さんに喜んでもらうために、少しでも珍しいものと工夫しています。皆さんから買物上手と言われます。」

「サロンには私より年齢が上で、良いお手本となるお元氣な方がたくさんいます。皆さんと会ってお話をするのがとても楽しいです。」

「私はふが、いい人生を送ってます」と、にこやかに話される財津さん、これからもうござお元氣で。

事業のお知らせ

『教育支援資金』

①教育支援費

低所得世帯を対象に高等学校、大学又は、高等専門学校に就学するのに必要な経費

・高等学校

月額3万5千円以内

・短大・専門学校

月額6万円以内

・大学

月額6万5千円以内

②就学支度費

低所得世帯を対象に高等学校、大学又は、高等専門学校への入学に際し必要な経費

・就学支度費 50万円以内

・一括

①と②共に

・貸付利率 無利子

・措置期間 卒業後6か月

・償還期間 20年以内

・連帯保証人 連帯借受人がいる場合は不要、連帯借受人がつかない場合は必要

【お問い合わせ】

九重町社会福祉協議会
(電話 76-2500)

もくじ

- 2P ここサポ便り
- 3P 民生委員児童委員協議会
老身親善ゲートボール大会
子育て交流センター
- 4P 1月のカレンダー
窒息事故について
ちょっとひとこと

ここサポ便り「支え合いリーダー養成講座」開催

平成27年から始まった「支え合いリーダー養成講座」が11月13日・20日・27日の3日間で開催されました。今年度は昼間に来れない方のために夜間の講座も開催し、20名の方々が受講されました。

養成講座終了後は、自分の身近な地区で気になる方、孤立しがちな方の見守りや早期発見、さらに住民型有償ボランティアである「くらしのサポートセンター」や社協型有償ボランティア「ささえあいサービス」等の支え合い活動への参加や、サロンリーダーとして地域を盛り立ててくれる方もいます。自分のできる時にできることで参加する、今年も地域を支える「支え合いリーダー」が誕生しました。

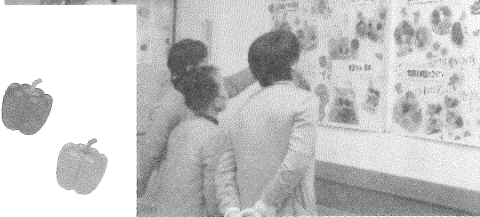


「私の地区をこうしたい!」「5年後にはこうなりたい!」という意見を出してもらい、中には「地域の接着剤になりたい」「毎月常会を続け、祭りを絶やさない」「なご前向きな意見が多く出ています」。

1日目

九重町役場まちづくり推進課リーダー小橋徹也さんより「すぐそこにある地域共生の扉」と題して講義がありました。


 地域共生とは誰もが孤立
 することなく一緒に暮らし
 ていくことであり、他人事ではな
 く「我が事」と考えられるようつ
 ながりを作っていくことが大切で
 あり、支えられる側も自分のでき
 ることで支える側にもなれると気
 づき、それを受け入れた時、地域
 共生の扉が少しづつ開いていくと
 いうことを分かりやすく説明して
 いただきました。



会場には、それぞれの食堂で作られたメニユーの写真が飾られ、応援のため参加した実行委員の皆さんは、他の食堂のメニユーを見て刺激を受けた様子でした。また、毎週食堂へパブリカや卵を届けてくれている野上地区の「愛彩ファーム」さんへ食堂実行委員会の方から感謝状が贈られました。

2 田 田

「地域食堂サミット2024」私たちには仲間がいる」と題して、4地区で行われている多世代地域食堂の取り組みを発表していただきました。

参加者からは「いつも男性の参加があるのはいいね」「食堂以外の場所でも子どもとつながっていていいね」「もらった食材ですぐにメニューを考えるのがすごい」などこれからの取り組みへの多くのヒントをもらった様子でした。

3 田 目



支え合いリーダーの活動・実践事例として、取り組みの報告をしていただきました。麻生ひろ子さん（青山住宅）は、自分の趣

味を続けながら、給食ボラ
ンティアやのがみふれあい食堂な
どの支え合い活動に取り組んでい
ます。自分も明日何があるか分か
らない、困ったら「助けて」と言
うし団地の方には困ったら何でも
言っていると、頼ったり頼られたり
の関係を紡いでいます。



小野昌則さん（下右田）は、区長という役割を引き受け、自分の地区で顔を合わせる機会が少ないことや、どこの子どもか知らないことなどに疑問を感じ、補助金を活用しながら公民館を整備し、多世代での交流機会を増やしています。自分の両親のため、子どものため、そしてこれまでもお世話になった地域の方のため、できることで地域のために動きたいと力強く語ってくれました。



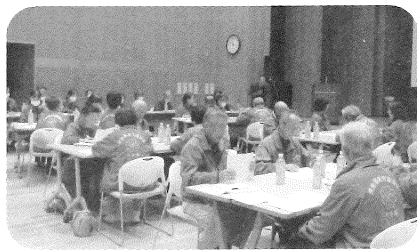

 滝石三代治さん（湯沢）
 は、独居世帯や高齢世帯
 が増えてきた現実には、防
 災という観点からマップづく
 りや避難訓練を実施し、さらに
 近隣地区との親睦会などの多世代
 交流を開催しています。くらしの
 サポートセンター飯田でも活躍し
 ている滝石さんは、利用者に寄り
 添うことが大切ということを教え
 てくれました。

九重町民生委員児童委員協議会

九重町民生委員児童委員協議会は、福祉の向上と委員間の連携を強める事を目的とした県外研修を3年の任期の中で一度行っており、コロナ禍以降6年振りに研修を行いました。

今回は 近年頻発する大雨等の災害に対し民生委員児童委員としてどのように対応されたのか、過去に2回災害救助法が適用された福岡県東峰村の民生委員児童委員協議会で、「災害に備えた取り組みについて」の研修や意見交換を行いました。研修に参加した委員からは「日常の見守り活動で地域の災害リスクを確認しておく事が大事」「日頃から訪問時に避難場所はどうするのか聞いておく」等平時の活動の大切さの感想がでました。

今回の研修を活かし、ますます活動に力を入れていきたいと思います。



老身親善交流ゲートボール大会

九重町では、年に一度「老人クラブ連合会」と「身体障がい者福祉協会」の各地区会員の方で合同チームを結成し、ゲートボール大会を行っています。「誰か出てくれんかね？人がなかなか集まらんね～」という声が多い中、今年度は初めて、障がい者のみのチームができました。

当日は風が冷たく、寒い中ではありましたが、「したことないけど、やってみたら面白いね」「こういう時はここを狙うんよ」など、交流をしながら優しく声をかけあう姿が多く見られ、心温まる大会となりました。



会員募集中



1月の予定

1/7 (火) けん玉大会

※ 毎週土曜日 10:00~11:30

「積木で遊ぼう！」



ここのえ子育て 交流センター

(児童館・子育て支援事業・
ファミリーサポートセンター)

*詳しくは交流センター便り「ブレイメンズ」でお知らせします

10・11月の活動

♪わくわく広場(リヤゲーム)

交流センターの周辺で葉っぱや木の実を見つけたり、どんぐり入りのマラカスを作ってアコーディオンと一緒に演奏会もしました♪身近な自然の音や臭いなどを身体と心で感じる癒しのひと時でした♡



♪わくわく広場(焼き芋)

九重ふるさと自然学校で焼き芋づくりをしました。みんなで落葉を集めたり、マシュマロを焼いたり、自然観察をしたり…。最後に熱々の焼き芋をほお張り、笑顔いっぱいの楽しいひと時でした♡



♪ハロウィーン☆パーティ(小学生)

サンドイッチやマカロニグラタン、カボチャスープ、プリンなどを調理室で作り、交流センターでパーティーをしました。みんなで協力して作ったご飯はとても美味しかったです！その後のレクも大盛り上がりでした♪



1月のカレンダー



1	水	元日	17	金	寄り合いカフェ 東飯田公民館 10:30～11:30
2	木	子育て交流センター休館日	18	土	東飯田地域食堂かたろうへ 東飯田公民館 10:00～12:30 積木で遊ぼう【子】10:00～11:30
3	金	子育て交流センター休館日	19	日	
4	土	子育て交流センター休館日	20	月	子育て交流センター休館日
5	日	子育て交流センター休館日	21	火	オレンジカフェ 野上公民館 14:00～15:30
6	月	仕事始め	22	水	
7	火	けん玉大会【子】10:00～11:30	23	木	わくわく広場【子】10:30～11:30
8	水	オレンジカフェ 南山田公民館 14:00～15:30	24	金	寄り合いカフェ 南山田公民館 14:00～16:00
9	木	ものわすれ相談室 飯田公民館 10:00～11:30 ベビーニコニコ広場【子】10:30～11:30 リズムトレーニング【子】	25	土	南山田ふれあい地域食堂 南山田公民館 10:00～12:30 積木で遊ぼう！【子】10:00～11:30
10	金	ものわすれ相談室 南山田公民館 10:00～11:30 寄り合いカフェ 野上公民館 14:00～16:00 寄り合いカフェ 飯田公民館 14:00～15:30	26	日	
11	土	のがみふれあい食堂 野上公民館 10:00～12:30 飯田ふれあい夢食堂 飯田公民館 10:00～12:30 積木で遊ぼう【子】10:00～11:30	27	月	子育て交流センター休館日
12	日		28	火	
13	月	成人の日	29	水	
14	火		30	木	わくわく広場【子】10:30～11:30
15	水	無料法律相談【福】13:30～16:30（要予約）	31	金	
16	木	わくわく広場【子】10:30～11:30	【福】福祉センター 【子】子育て交流センター ★行事や時間・場所は、都合で変更になることがあります。		

* 今月のちょっとひとこと *

幼い頃、よく父が近所の川に釣りに連れて行ってくれた。父は「何も考えんでじーっとウキだけ見よると嫌なことも忘られる。やっぱり、釣りをしよる時が一番楽しいのお」とくわえ煙草で笑っていた。川の深い場所や流れの速い所は、僕一人では渡れないのでおんぶしてくれる。それが嬉しくて父を釣りに誘っていたのかもしれない。

今でも、ふと父の暖かくて大きな背中を思い出すことがある。

いつか僕の子どもたちも、こんな風に僕のことを思い出してくれるだろうか? そうだと嬉しいな。



(釣人)

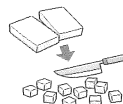
餅による窒息事故に注意しましょう!

年末年始には欠かせないお餅ですが、毎年この時期にお餅による窒息事故が発生しています。

高齢になると、かむ力や飲み込む力が低下し、食べたものをしっかりかんで飲み込むことが難しくなってくるため、窒息事故が起こりやすくなります。事故を防ぐための注意点と応急処置をお伝えします。

◆以下のポイントに注意して事故を未然に防ぎましょう

- ①餅は小さくきっておく
- ②餅を食べる前に、先にお茶や汁物を飲んで喉を潤しておく
- ③餅はよくかんで、唾液とよく混ぜてから飲み込む
- ④周りの人も高齢者がよくかんで食べているか見守りましょう



◆餅が詰まった時の応急措置『背部叩打法』

- ①救助者の後ろに回って利き手でない方の手であごを支える
 - ②もう一方の手のひらの付け根で、左右の肩甲骨の間を力強く何度も叩く。
- *窒息のおそれがある時は救急(119)にすぐ通報してください!

